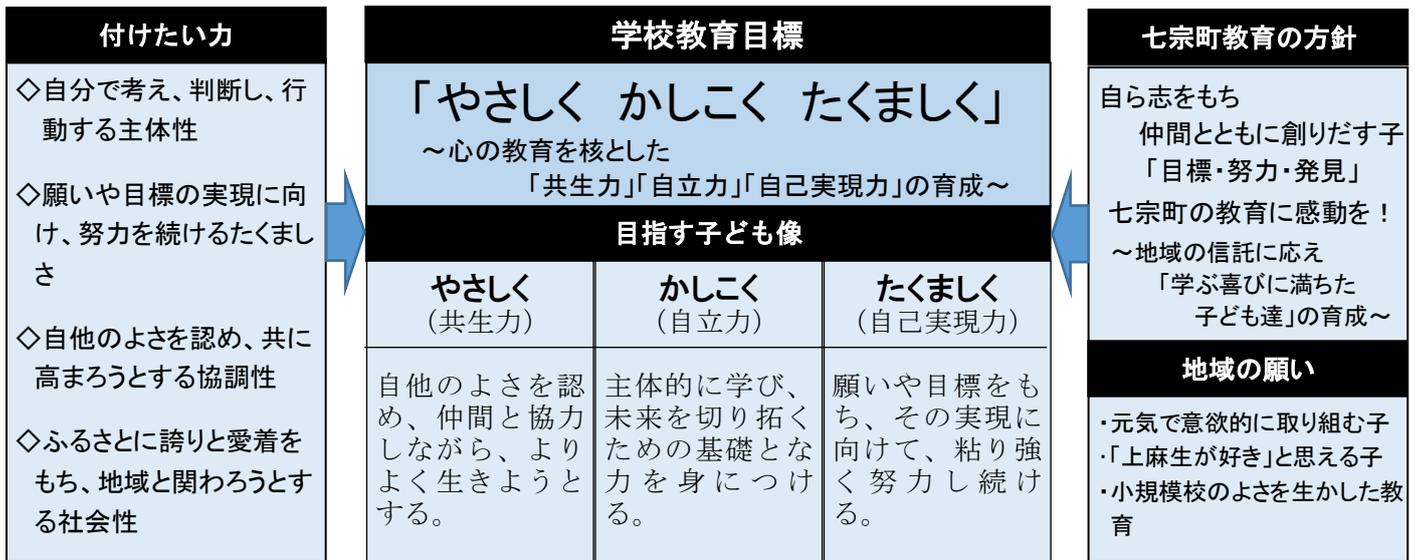


令和5年度 学校経営構想

七宗町立上麻生小学校



重 点

<p>① 貢献の喜びをつくりあげる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上級生を慕い、下級生をいたわる縦割り活動 ・「ありがとう」があふれ、誰かの役に立っていると実感できる学校 <p>② 規律と思いやりのある日常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自他のよさを認める場 ・自分も相手も気持ちよく過ごせる環境 <p>③ 特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困り感のある子どもが安心して学べる校風 	<p>① 主体的・対話的で深い学びの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが主体的に取り組む授業 「教師のSOSからの脱却」 ・「わからない」という声を広げ皆で考える授業 <p>② 基礎学力と学習姿勢の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数科研究の継承・発展 <p>③ 自ら判断し、行動する場の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の命は自分で守る意識 ・望ましい生活習慣 	<p>① 夢や目標の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢や生き方に憧れを抱く体験 ・ふるさとへの誇りと愛着を育む活動 <p>② 達成感を味わう活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に目標を意識した学級経営 ・失敗しても粘り強く取り組み、やり遂げる活動 <p>③ 遊びを通じた人間関係作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士で創意工夫するのびのび・きらきらタイム
---	---	---

L S S (Life Study Support)・町内の保育園・小中学校・地域・家庭と連携し、学びの基礎となる生活・学習習慣を定着（早寝早起き朝ごはん・すっきりお目覚め・挨拶・家庭学習[学年×10+10分]・授業ルール・読書）

I C T機器の有効活用……全児童に配布されたタブレットの有効な活用方法を検証

生徒指導・教育相談・危機管理・組織だった対応（報連相）・心に寄り添う（心の天気図）・「さしすせそ」の意識

見届けの窓（上麻生小学校の自慢活動）

授業（発言）
挨拶
歌声
縦割り活動（掃除・遊び）
靴そろえ

教職員の構え

チーム上小

～子どもたちに求める姿を自身の姿で示す職員集団～

- 1 ほめる・認める（自己肯定感の向上）
- 2 「誰のため」「何のため」を問う
- 3 心を開く（挨拶・笑顔・元気）
- 4 寄り添う（一人一人を思いやる）
- 5 何事にもチャレンジする（失敗を恐れない）

地域と共にある学校づくり

保護者・地域とのパートナーシップ

- 1 地域と願いを共有したコミュニティ・スクールの運営
- 2 保護者、地域に対する学校情報の積極的な発信
・通信、ホームページ、懇談の活用
- 3 ふるさと教育の推進と地域人材の活用
- 4 関係機関との密接な連携